

BBT (Box and Block Test) 記録用紙



Mathiowetz V, Volland G, Kashman N, Weber K. Am J Occup Ther. 1985;39(6):386-391.

氏名:	ID:
年齢: 歳 性別: M / F	発症日: 年 月 日
診断名:	麻痺側: 右 / 左 利き手: 右 / 左
座位条件: 独立座位 / 体幹サポートあり 手指MAS: 0 / 1 / 1+ / 2 / 3 / 4	

項目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
測定日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
発症からの期間					
非麻痺側スコア (個/分)					
麻痺側スコア (個/分)					
手指MAS					

変化量の判定 (前回との比較)

判定項目	2回目-1回目	3回目-2回目	4回目-3回目	5回目-4回目
麻痺側の変化量 (個)				
麻痺側 MDC95 (5.5個) を超えたか				
非麻痺側の変化量 (個)				
非麻痺側 MDC95 (7.8個) を超えたか				

SEM / MDC95 参照値 (脳卒中患者)

対象	SEM (個/分)	MDC95 (個/分)	出典
麻痺側 (全体)	1.99	5.5	Chen 2009
非麻痺側 (全体)	2.84	7.8	
痙縮あり群	2.92	—	
痙縮なし群	2.23	—	

MCID: コンセンサスなし。実務的には MDC95 (5.5個) 以上で「真の改善」、6~7個以上で「臨床的に意味のある改善」の目安。

同年代健常者との差の判定

差 (標準偏差)	解釈	備考
-1 SD 以内	正常範囲	Mathiowetz 1985 規範データに基づく
-1 ~ -2 SD	軽度低下	
-2 SD 以下	明らかな低下	
麻痺側 0 個	床効果 (測定不可)	ARAT・FMA-UEへの変更を推奨

規範値 (健康高齢者・60歳以上、Mathiowetz 1985)

年齢	男性 右手	男性 左手	女性 右手	女性 左手
60～64歳	71.3 (8.8)	70.5 (8.1)	76.1 (6.9)	73.6 (6.4)
65～69歳	68.4 (7.1)	67.4 (7.8)	72.0 (6.2)	71.3 (7.7)
70～74歳	66.3 (9.2)	64.3 (9.8)	68.6 (7.0)	68.3 (7.0)
75歳以上	63.0 (7.1)	61.3 (8.4)	65.0 (7.1)	63.6 (7.4)

数値は 平均値 (SD)、単位：個 / 60秒。

特記事項

本記録用紙はBRAIN独自に作成した臨床補助ツールです。詳細な採点基準は原著論文を参照してください。
教育・臨床目的での使用を想定しています。

検査手順：Mathiowetz V et al. Am J Occup Ther. 1985;39(6):386-391.
参照値：Chen 2009 (SEM/MDC) /Mathiowetz 1985 (規範データ)